WHR-G300N シリーズマニュアル

# らくらく！セットアップシート Windows 編

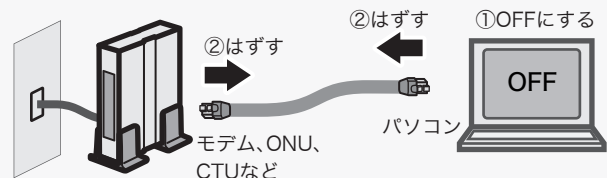
本書は、Windowsパソコン向けのマニュアルです。
Macintoshをお使いの場合は、別紙「らくらく！セットアップシート Macintosh編」をご覧ください。
本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

BUFFALO

## Step.1 セットアップをおこなう前に

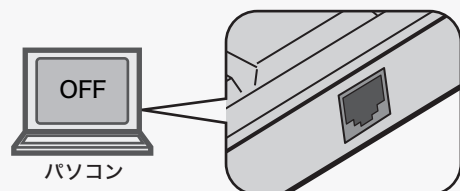
セットアップするための準備をおこないます。
(2台目以降のパソコンを追加する場合は、Step.4からおこなってください)

### インターネット環境がある場合

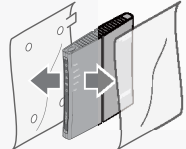
①パソコンの電源をOFFにします。
②モデム、回線終端装置(ONU)、加入者網終端装置(CTU)のいずれかとパソコンをつないでいるLANケーブルをひいてください。

③Yahoo！BBやCATV回線でインターネットに接続されている場合は、モデムの電源を30分ほど切っておいてください。
Yahoo！BBやCATV回線では、接続しているネットワーク機器をモデムが記憶しているため、他のネットワーク機器をつないでも通信できません。モデムの電源を30分程度切ると、記憶したネットワーク機器の情報が消去されるため、通信できるようになります。

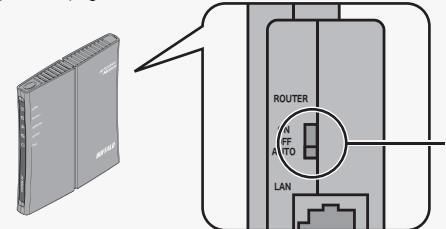
### インターネット環境がない場合

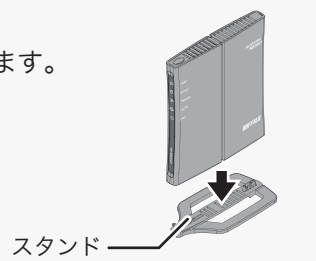
①インターネット回線業者(プロバイダー)と契約して、インターネット回線を引いてください。

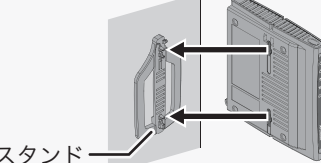
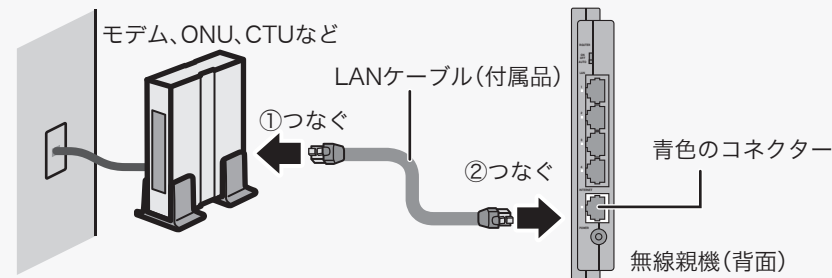
②有線接続する場合は、パソコンのLANポート(ブロードバンドポート)の場所を確認してください。

③パソコンの電源がONになっているときは、電源をOFFにしてください。

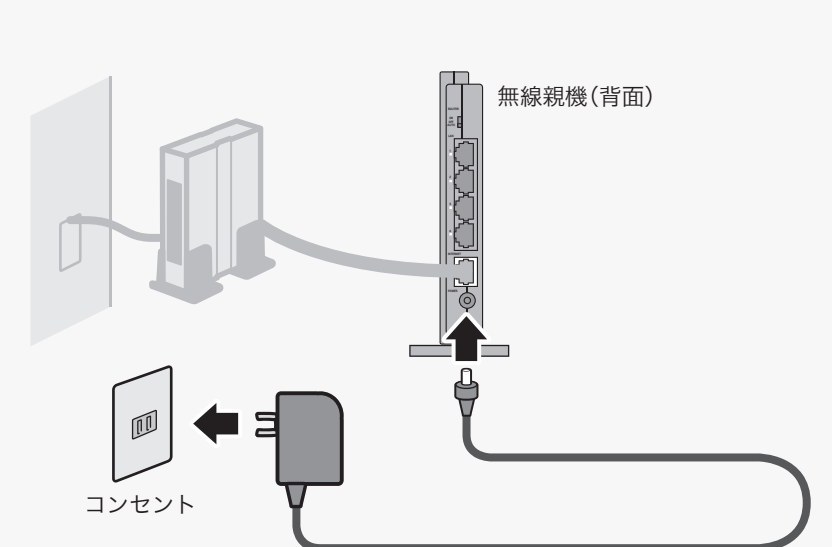
## Step.2 無線親機を接続しよう

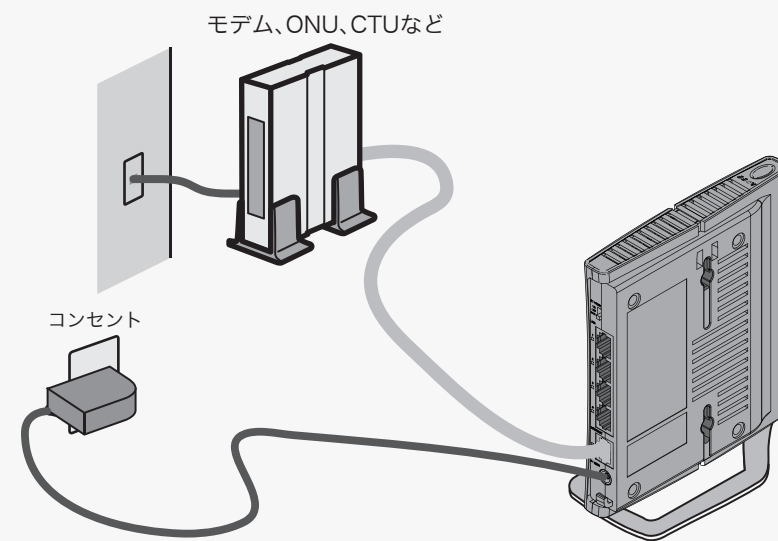
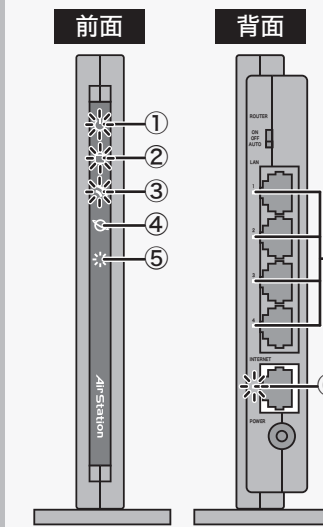
**1** 無線親機両側面の傷防止フィルムをはがします。

※はがさずにご使用になると故障の原因となります。
また、はがした後に無線親機本体が汚れた場合は、傷などがつくのを防止するために、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。

**2** 無線親機の背面にあるROUTERスイッチが「AUTO」に設定されていることを確認します。

ROUTERスイッチを「AUTO」に設定すると、INTERNETポートに接続された機器の情報を元に、ルーター機能のON/OFFを自動で切り替えます。

**3** 縦置きにするとき
縦置き/壁掛け用スタンドを取り付けます。

横置きにするとき
横置きに設置します。

壁掛けにするとき
縦置き/壁掛け用スタンドを壁掛け用ねじで壁に固定した後、本体を取り付けます。

**4** ①LANケーブルの一方をモデム、ONU、CTUのいずれかにつなぎます。
インターネットマンションの場合は、壁のLANポートに直接接続する場合もあります。
②LANケーブルのもう片方を無線親機の青色のコネクター(INTERNETポート)につなぎます。

③モデム、ONU、CTUの電源がOFFになっているときは、電源をONにします。

**5** 付属のACアダプターを、無線親機と家庭用コンセントにつなぎます。

## Step.3 無線親機が正しく設置されているか確認しよう

**1** 以下の図のように接続されているか確認してください。

**2** ①～⑥のランプを確認してください。

①POWERランプ
緑色に点灯します。
②SECURITYランプ
橙色に点灯します。
③WIRELESSランプ
緑色に点灯または点滅します。
④ROUTERランプ
緑色に点灯または消灯します。
※ご使用の環境により、ランプ状態が異なります。
⑤DIAGランプ
消灯します。
※無線親機の電源投入後、赤色に点灯し、数十秒で消灯します。
⑥INTERNETランプ
緑色に点灯または点滅します。
⑦LANランプ
消灯します。
※緑色に点灯または点滅している場合はLANケーブルを取り外し、セットアップ完了後に再度取り付けてください。

ランプが上記の状態にならないときは、うら面「困ったときは」の「ランプの状態がおかしい」を参照してください。

## Step.4 パソコンをつなげよう

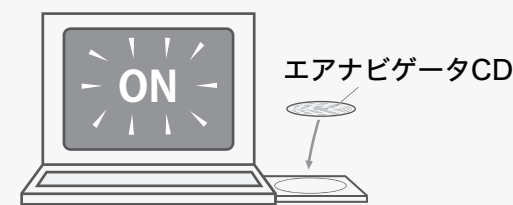
(2台目以降のパソコンを追加する場合は、以下のStep.4をおこなってください)

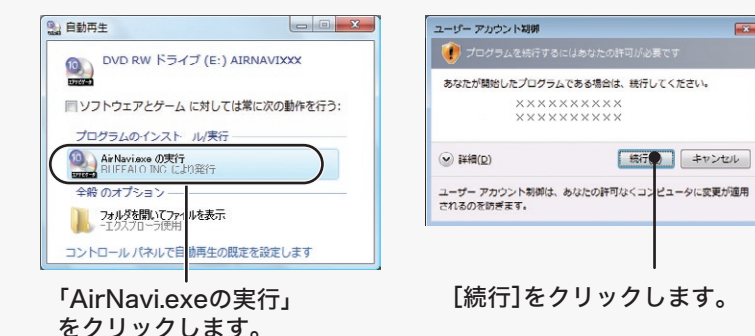
パソコンと無線親機をセットアップします。

※BUFFALO製無線子機を使用する場合は、画面に取り付け指示が出てから取り付けてください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。
その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線子機を取り外してください。

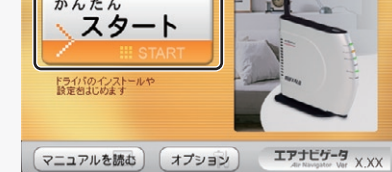
**1** パソコンを起動します。

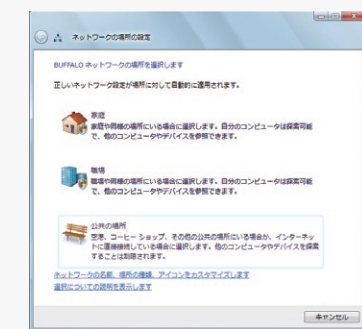
**Windows 2000/98SEをお使いの方へ**
Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]－[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

**2** 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
しばらくすると、エアナビゲータが起動します。



**注意**
**以下の画面が表示されたら？(Windows Vistaの場合)**

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。
[続行]をクリックします。

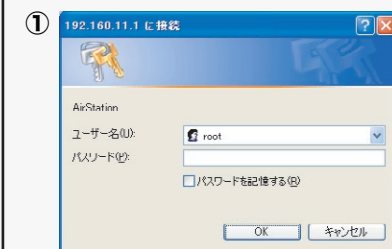
**3**

「かんたんスタート」をクリックします。
左の画面を誤って閉じてしまったときや、再度、左の画面を表示させたいときは、エアナビゲータCDをパソコンに挿入しなおしてください。

**4** 画面にしたがって、セットアップをおこなってください。

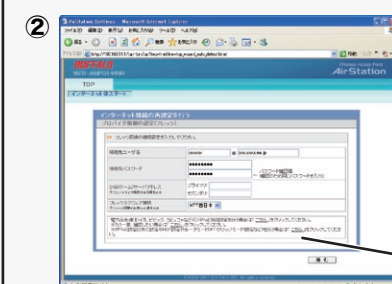
### 「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合(Windows Vistaの場合)

左の画面が表示された場合は、ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。

### ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

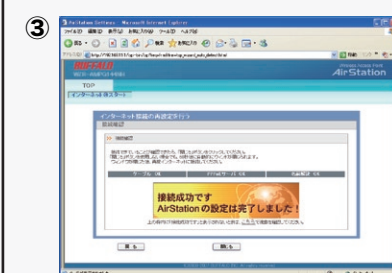
インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

①

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

**メモ**
「認証エラー」と表示されたら、画面上部にある「(更新)」または「(最新の情報に更新)」をクリックしてください。

※[OK]をクリックしたときに、再度同じ画面が表示される場合は、もう一度①の操作をおこなってください。

②

プロバイダーの資料(プロバイダー登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

③

「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザーを起動して、インターネットに接続してください。

**重要**
一度、ブラウザーを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

※プロバイダーから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。無線親機がPPPoE接続ツールの代わりとなりますので、PPPoE接続ツールは必要ありません。
※Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]－[コントロールパネル]－[ネットワークとインターネット接続]－[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

**インターネットに接続できたら、セットアップは完了です。**

# 困ったときは

困ったときは、「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」※1の「「困った」を解決する」を参照してください。
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

## Q1. 無線親機と無線子機がAOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続できない

A1. パソコンにLANケーブルが接続されているときは、LANケーブルを外して無線接続をおこなってください。無線接続の手順は下記のA2を参照してください。

A2. 無線親機と無線子機を近づけてから、無線接続をおこなってください。
※以下を参照して、無線接続してください。
Windows XP/2000/Me/98SEの場合：→Q7へ
Windows Vistaの場合：→Q8へ

A3. パソコンにセキュリティーソフトウェアなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。
各セキュリティーソフトウェアの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。
※「Q6.セキュリティーソフトウェアを終了させたい」にも、セキュリティーソフトウェアの設定手順が記載されています。参考にしてください。

A4. 無線子機をアンインストールして、再度インストールをおこなってください。
1.付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」－「ドライバの削除」を実行して無線子機のドライバーを削除します。
2.無線子機をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。
3.再度、「Step4 パソコンをつなげよう」を参照して、セットアップをおこないます。

A5. 無線親機の電源を入れなおしてください。
※ACアダプターは、無線親機のコネクターに奥までしっかりと差し込んでください。

A6. 上記の設定をおこなっても改善しない場合は、「Q3.無線の通信が不安定です」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

## Q2. AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続している環境に、AOSSまたはWPSプッシュボタン式に対応していない無線子機を接続したい

A1. AOSSまたはWPSプッシュボタン式を使わずに接続してください。
<AOSSを使用せずに接続する方法>
⇒「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」※1の「マニュアルを読む」の中の「他社無線子機を使用する方法」を参照して、接続してください。

## Q3. 無線の通信が不安定です

A1. 無線親機の無線チャンネルを変更してください。
①有線で接続する場合は、LANケーブルで無線親機とパソコンを接続します。
②「設定画面を表示するには」（本紙うら面右側）を参照して、設定画面を表示します。
③[かんたん設定]－[基本設定]欄にある「11n倍速モード/無線の基本設定をする」をクリックします。
④画面にしたがって無線チャンネルを変更し、[設定]ボタンをクリックします。(「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
⑤設定後、無線子機から無線親機に接続できることを確認します。
※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」※1の「マニュアルを読む」の中の「電波状態が悪いときの設定方法(チャンネル変更)」を参照してください

## Q4. 2台目以降のパソコンやiPhone3Gを追加したい

A1. 2台目以降のパソコンを無線親機に接続するには、以下の手順でおこないます。
①「Q6.セキュリティーソフトウェアを終了させたい」を参照して、セキュリティーソフトウェアのファイアウォール機能を終了します。
②「Step4. パソコンをつなげよう」を参照してセットアップします。
③インターネットに接続します。
※AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線子機を追加する場合は、「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」※1の「マニュアルを読む」の中の「他社無線子機を使用する方法」を参照して、接続してください。

A2. iPhone3Gを無線親機に接続するには、「iPhone3G簡単接続」機能を使用します。
<iPhone3G簡単接続機能を使用して無線接続する方法>
⇒「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」※1の「マニュアルを読む」の中の「iPhone3G簡単接続機能を使用して無線接続する方法」を参照して、接続してください。

## Q5. 無線LAN内蔵パソコンから、うまく接続できない（WindowsXPの場合）

A1. 「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」※1の中の「「困った」を解決する」の中の「よくある質問」→「無線内蔵（ワイヤレス搭載）パソコンとエアステーションをつなぐ方法が知りたい」を参照してください。

## Q6. セキュリティーソフトウェアを終了させたい

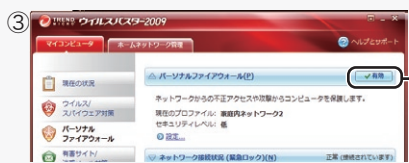
A1. セキュリティーソフトウェアは、次の手順で終了させてください。

**例1：ウイルスバスター2009のパーソナルファイアウォールを無効にする**

ウイルスバスター2009のパーソナルファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

**重要**
パーソナルファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、パーソナルファイアウォール機能を有効にしてください。

<操作手順>
①[スタート]－[(すべての)プログラム]－[ウイルスバスター2009]－[ウイルスバスター2009を起動]を選択します。
②

メイン画面の左側の[パーソナルファイアウォール]をクリックします。

③

「パーソナルファイアウォール」欄にある[有効]をクリックします。

**メモ**
ファイアウォールを再度有効にするには、[無効]をクリックしてください。

④ファイアウォール機能が「無効」に切り替わったことを確認し、画面右上の×をクリックします。
以上で設定は完了です。

**例2：ウイルスバスター2008のパーソナルファイアウォールを無効にする**

ウイルスバスター2008のパーソナルファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

**重要**
パーソナルファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、パーソナルファイアウォール機能を有効にしてください。

<操作手順>
①[スタート]－[(すべての)プログラム]－[ウイルスバスター2008]－[ウイルスバスター2008を起動]を選択します。
② 「メイン画面左側の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックします。
③ 「パーソナルファイアウォール」欄にある[有効]をクリックします。

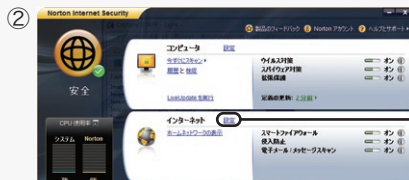
**メモ**
ファイアウォールを再度有効にするには、[無効]をクリックしてください。

④ファイアウォール機能が「無効」に切り替わったことを確認し、画面右上の×をクリックします。
以上で設定は完了です。

**例3：Norton Internet Security 2009のファイアウォールを無効にする**

Norton Internet Security 2009のスマートファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

**重要**
ファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

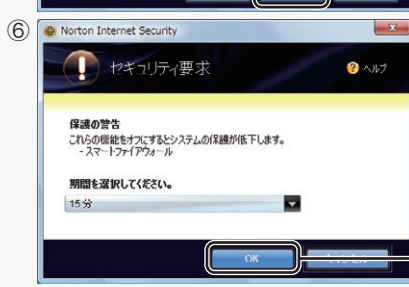
①[スタート]－[(すべての)プログラム]－[Norton Internet Security]－[Norton Internet Security]をクリックします。
②

インターネット欄の[設定]をクリックして、設定画面を表示します。

③

スマートファイアウォール欄の[オン]ボタンをクリックします。

⑤

スマートファイアウォール欄のボタンがオフになっていることを確認して、[OK]をクリックします。

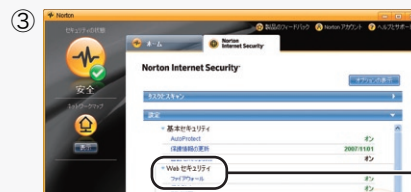
⑥ スマートファイアウォールをオフにする期間を選択して、[OK]をクリックします。

⑦スマートファイアウォールが「オフ」に切り替わったことを確認し、画面右上の×をクリックします。
以上で設定は完了です。

**メモ**
ファイアウォールを再度有効にするには、上記の手順5で設定した時間が経過するまで待つか、手順４の画面で[オフ]ボタンをクリックしてください。

**例4：Norton Internet Security 2008のファイアウォールを無効にする**

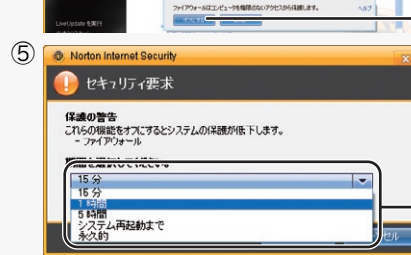
Norton Internet Security 2008のファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

**重要**
ファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

<操作手順>
① [スタート]－[(すべての)プログラム]－[Norton Internet Security]－[Norton Internet Security]をクリックします。
②

[設定]をクリックします。

③ [Webセキュリティ]－[ファイアウォール]の順にクリックします。
④

[オフにする]をクリックします。

⑤

ファイアウォール機能を無効にする期間（例：1時間）を選択し、[OK]をクリックします。

⑥「ファイアウォールがオフになりました」と表示されたら、×をクリックし、画面を閉じます。
以上で設定は完了です。

**メモ**
ファイアウォールを再度有効にするには、上記の手順5で設定した時間が経過するまで待つか、手順４の画面で[オンにする]をクリックしてください。

**例5：ウイルスセキュリティのファイアウォールを無効にする**

ウイルスセキュリティのファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

**重要**
ファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

<操作手順>
① タスクトレイの アイコンを右クリックし、[設定とお知らせ]を選択します。
② 画面左の[不正侵入を防ぐ]をクリックします。
③ [完全に開放]をクリックします。
④「ご確認」画面が表示されたら、[はい]をクリックします。
⑤ 画面右上の×をクリックし、画面を閉じます。
以上で設定は完了です。

**メモ**
ファイアウォールを再度有効にするには、パソコンを再起動してください。

## Q7. 自動セキュリティー設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい（Windows XP/2000/Me/98SEをお使いの場合）

※親機および無線子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合、Windows 2000/Me/98をお使いの場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

A1. Windows XP/2000/Me/98SEから、AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線親機と無線子機を無線接続するには、以下の手順でおこないます。
①画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

②

「WPS/AOSS」ボタンをクリックします。

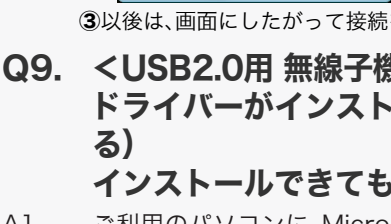
③以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

## Q8. 自動セキュリティー設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい（Windows Vistaをお使いの場合）

※親機および無線子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

A1. Windows Vistaから、AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線親機と無線子機を無線接続するには、以下の手順でおこないます。
①画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。

②

「接続先の作成」をクリックします。

③以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

## Q9. <USB2.0用 無線子機をWindows XP SP1でお使いの場合> ドライバーがインストールできない（「失敗しました」と表示される） インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる

A1. ご利用のパソコンに、Microsoft社提供のWindows XP SP1用USBドライバー修正モジュール(KB822603)をインストールするか、Windows XP Service Pack2(SP2)をインストールしてください。

## Q10. ランプの状態がおかしい

A1. ランプの状態がおかしいときは、下記を参考にして確認してください。

| | |
|---|---|
| POWERランプ | ：点灯していないときは、ACアダプターがコンセントに正しく接続されているか確認してください。 |
| WIRELESSランプ | ：点灯していないときは、電源を入れなおしてください。 |
| DIAGランプ | ：点灯しているときは、別紙「はじめにお読みください」をお読みください。 |
| ROUTERランプ | ：ROUTERスイッチを確認してください。※Step.2の手順2を参照してください。 |
| INTERNETランプ | ：点灯していないときは、モデム、ONU、CTUとの接続を確認してください。モデム、ONU、CTUの電源が入っていることを確認してください。 |

※1「画面で見るマニュアルの読み方」を参照してください。

# 画面で見るマニュアルの読み方

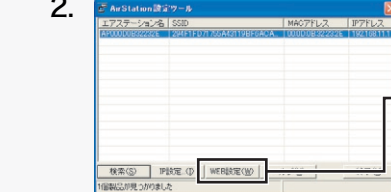
## 「エアステーション設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」を参照してください。
※「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバーを公開したりする手順も記載されています。

①CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVI.EXEの実行]をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
②[マニュアルを読む]をクリックします。
③「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
※インストールしたマニュアルは、[スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。
④「エアステーション設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

# 設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順で無線親機の設定画面を表示してください。

1. [スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[AirStation設定ツール]を選択します。
2.

自動的に無線親機が検索されますので、検索された無線親機を選択して、[WEB設定]をクリックします。

3. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root（小文字）
「パスワード」欄→空欄
として、［OK］をクリックします。
4. 設定画面が表示されます。

**Webで解決** バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8002**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。
8002 検索